

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	4		コロナ対策を踏まえた使い方により、台所は狭さを感じることもあるが和室も利用するなど、安全確保出来るように工夫はしている。 (改善目標) 今後も引き続き、安全確保を第一に努めていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	11			利用児の人数に合わせた職員確保を行い、安全確保出来る配置数を心がけている。 (改善目標) 複数の部屋で行動している時には、死角になる場所もあるので、声掛けや目を向けられる職員配置が必要。子どもたちだけににならないように、また状況把握を行えるように、各自意識した支援を心がける。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	6	木造の為老朽化が目立っている。段差があったり、行き届いていない部分もあるが、賃貸のため改装にも限度がある。事前に声掛けなどで注意喚起、スロープ使用など可能な工夫は取り入れている。 (改善目標) 老朽化に関して、やすりがけなど可能な対策を行い安全確保に努める。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	3		月に1度、定期的に職員会議を行っている。常勤に加えて、可能であればパート職員も参加のもと行っている。また、日々の反省・気になることがあれば、日々の事務時間に話し合っている。参加出来ない者については、資料にて確認し情報共有に努めている。 (改善目標) 職員全体で共通認識が強化できるように、全員参加を目指す。そのため、会議日やケース会議日など、大体の年間予定を予め計画出来るようにしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	4		年一回のアンケート実施ではあるが、実施・把握に努めている。 (改善目標) 改善しきれていないこともあるので、確実に改善実施出来るように引き続き努めたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	2		ホームページにて公開出来ている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	2	外部評価は現段階では取り入れていない。 (改善目標) 外部評価の取り入れも今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	8		研修といった形での開催は出来ていないが、会議にて、日々の振り返りと共に、資質の向上も踏まえ意見交換の場は設けている。起こったケースに対して、指導・アドバイスをもらえる。 (改善目標) 事業所内個々の介助法も含め、細かなところから研修という形で、学びの場を計画・実施する。外部研修へも参加出来るよう努める。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1		年2回面談実施にて、ニーズ、課題の確認を行っている。可能な児童については、本児と話すこともある。また、保護者から個別面談ご希望の際は実施している。アセスメント用紙記入については、契約時に行っているも更新が出来ていないことはあるが、日々の関わりや毎日の記録より更新された状況を計画書の方へ反映させ、作成は出来ている。 (改善目標) 今後も引き続き、日々の関わりからしっかり見極め、必要に応じては面談実施の促しも行っていきたい。事業所からも変化に気づいた際は保護者様へお伝えし、共有していけるよう努める。アセスメント用紙の内容更新についても、保護者様にもご協力頂き行っていきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	3		聞き取りや行動観察による状況把握がほとんどである。最小限の流れを視覚的に伝えるツールの使用は行っている。(送迎表、過ごしの流れ、活動内容など文字にて表示) (改善目標) 必要に応じて、内容更新を考えていきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2		軸となるスタッフを中心として立案。場合によっては、全体で内容修正、具体化して決定している。最近ではパートスタッフからも提案頂けたり、チーム支援として意識が高まっているかなと感じることもある。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			児童より人気のある内容や、保護者からのご希望によってイベント活動等は恒例化しているプログラムもある。過去の記録も確認しながら、実施曜日や主旨を変えることで、マンネリ化しないように工夫は心がけている。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11			平日は、限られた時間内で出来る取り組みを設定し、何を目的として実施するかまで考え設定することを心がけている。また、活動、宿題、自由時間等はしっかりと時間、流れを決めて、メリハリを持った過ごし設定を心がけている。休日も活動設定はしているが、休日としてリラックスできる空間の提供にも心がけている。長期休暇については、一日と長い来所時間にもなるため、AM個人課題、PM集団活動など細かな設定に努めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			各児童に応じて必要とする課題を見極めて作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	5		出勤時間、送迎時間の関係もあり、細かな役割分担などはしっかりと時間を設けて行うことは出来ず状況だが、情報共有ボードがあり、そこで大まかな流れの周知・確認が出来るように工夫している。ボードを確認の上、把握した上で業務へは入れている。不足分については、各自口頭にて伝える日もある。出勤していない日の必要な申し送り事項については、以後も確認出来る形をとっており、周知を呼びかけている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	1	勤務体制上、全体では行えていないが、可能な職員でケース記録記入時に話し合いをしたり、当日が難しければ翌日に話し合いを設けている日もある。気づいた点については、翌日になっても随時共有している。パートスタッフからも、後日気になることは申し送り、相談してくれることも増えている。 (改善目標) 今後も当日の振り返りが難しい状況であっても、共有ボードへ確実に記載、翌日一番に再度全体で振り返り時間を設けるなどして、確実に伝達、共有出来るよう努める。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			当日に記録をとることは行えている。計画書に沿った内容ある記録記入できるよう心がけている。最近では記録者以外も目を通すようにしており、必要に応じて支援に重要である内容を書き足すこともある。モニタリング時期には、記録から、支援の振り返りもおこない改善へとつなげている。 (改善目標) 個々により読み返す頻度の差もあるため、定期的に全体が見直し出来るよう周知していく。ケース会議も定期的に行うことで、記録も有効活用出来ると思う。開催出来る体制を事前に作れるよう努める。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	2		半年に1度のペースではあるが、見直し・更新をおこなっている。 (改善目標) 個々によっては短期間でのモニタリングの必要性も感じている。適切な時期にしっかり行えるよう努める。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	1		出来ていると思うが、ガイドラインの内容を完璧に把握できていないため、再度しっかり確認する。また、職員間で把握具合も差が大きいと思う。 (改善目標) 全体で把握できるようガイドラインの再確認を行う。また、定期的にガイドラインに沿って全体での振り返りを行い、意識の向上に努めたい。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			基本的には管理者が出席しているが、会議までに他スタッフからの意見も集め、全体の意見をもって参加するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	1		基本的には、各保護者様からご連絡頂くようお願いはしているが、送迎時、必要に応じて学校で確認している。また行事月は、ホームページなども確認行いながら、事前に把握することも心がけている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし。医療的ケアが必要な子供の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	2	ご利用見学时に、携わっておられる児童発達支援事業所職員と共に来所頂く機会もあり、お話を頂けると出来た。今後もこのような機会は大切にし、積極的に情報共有・相互理解に努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	4	1	今年度は会議などへの招集、対象となるケースはなかったが、機会がある際には積極的に行っていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	2	必要に応じて連絡を行い助言頂ける機関もあるが、各児童の相談員・担当職員の把握にばらつきがある。 (改善目標) 個々の確認を行い、連携出来る体制を整えられるよう努める。研修についても機会があれば受けたい。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	6	機会を設定したことがない。 (改善目標) 長期休暇時イベント計画を行い、地域の児童クラブを招待するなどの企画を検討したい。	

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	4	ここ1年の間にはZOOM会議も含め参加出来ていない。 (改善目標) 積極的に参加出来るよう努める。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1		利用日の送迎時にて、口頭でお伝えしている。また、気づきの部分などは連絡帳に記入させて頂くこともある。送迎時お仕事などでお会い出来ないご家庭においても、必要な際には電話やメールにてご連絡しお伝えするようにしている。 (改善目標) 今後も引き続き、当日にしっかりお伝えして、共通した状況把握が出来るよう努める。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	2	2	相談を受けた際には、助言、日々の姿もお伝えさせて頂き、こちらでの対応方法も共有させて頂いている。事業所、ご家庭にて統一した支援を行えるよう心がけている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1		ご契約時、書面にてお伝えしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1		日々の送迎時や定期面談時期に、ご相談あれば応じさせて頂いている。ご希望があれば、個々で面談時期でなくても時間を設けさせて頂くようにもしている。その場で助言が行えない時には、現場で話し合いのもと、改めてお伝え出来るように心がけている。連絡帳へ記入して下さることもあり、他スタッフへも報告のもと適切に応じられるよう気を付けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4	3	会としては設けていないが、顔を合わせて頂ける機会として、保護者同伴での夏まつりを毎年実施していたが、コロナ禍により開催出来ていない。 (改善目標) 保護者様のご負担になり過ぎないように配慮しながらも、保護者様同士連携のとれる環境整備に努めたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		契約時に、苦情対応についての記載と照らし合わせて口頭でもお伝えしている。実際にお話頂いた際には、連絡帳でのやりとりが主となっていることもあるが、必要に応じては電話連絡、送迎時にお会いして伝えるなどして対応している。適切な対応が行えるよう、職員間で話し合い、今後の対応についてはしっかりご家庭へお伝えするように努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1		会報の発行はしていない。ご利用者限定で、申請された方のみ閲覧可能なインスタグラムを開設し、日々の活動の様子を上げれるようにしている。ホームページは年数回の更新となっている現状である。行事予定など、平日に関しては基本お配りしていないが、土曜日・長期休暇については、持ち物等も日々異なるため、書面にて配布するようにしている。またイベント外出などは、事前に別紙で詳細を配布するようにもしている。 (改善目標) 随時更新できるように努める。
	35	個人情報に十分注意しているか	11			ご利用者同士の交友関係もあり、判断等が難しく、もしかすると注意の欠けていることもあるかもしれない。今後も引き続き、全体でしっかり意識を持って注意していく。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1		子どもへの伝達方法として視覚からの見通しも考え、最小限・簡潔なものであるが、過ごしの流れ表・送迎表など取り入れている。また、保護者の方とのやり取りについて、必要に応じては、口頭のみならず書面化してお伝えすることもある。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	7	地域の方々を招待するまでは出来ていない。だが、子供達と外部との繋がりは広げていきたいと考えているため、繋がりのある他事業所などへ依頼して、季節行事活動の際にはご協力頂いたことは過去にある。現在は、コロナ禍により控えている。 (改善目標) 参加して頂けそうな行事を検討・地域の方へご相談していきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	2	作成出来ていないマニュアルもある為、早急に作成する。また、マニュアルについては、誰もが見れる状態になっているが、把握出来ていない職員もいるのではと思う。 (改善目標) 未作成にマニュアルについては早急に作成する。また、再度職員全体が把握出来るよう努める。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	2	1	定期的に活動で取り入れて避難訓練を行っている。 (改善目標) 今後も、訓練がマンネリ化しないよう、色々なパターンを想定して取り組んでいく。児童のみならず、職員の動きについてもしっかりと話し合いを行い、確実な動きが出来るようにする。

非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	7	1	<p>研修としては行えていない。日々の支援の中で、行き過ぎた支援にならないよう、気になる支援方法については、全体や個別に指導する機会は設けている。</p> <p>(改善目標) 研修機会の確保が難しい際でも、日々を振り返り話し合う機会を会議日などにも設けて、それぞれが意識出来るよう努める。</p>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	4	1	<p>多動性障がい児において、危険に繋がる行為となる際は、行動静止をさせて頂く主旨は、計画書提示の際に書面にてお伝えさせて頂き了承を得ている。</p> <p>(改善目標) 必要に応じて、計画書への記載をしっかりとこなう。</p>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	1	<p>保護者より聞き取りにてご確認している分については、目の行き届くところへ記入して、提供しないよう対応している。ただ、内容の変更確認などは出来ていない。</p> <p>(改善目標) 契約時以来、更新されていない情報もあると考えられるため、定期的に確認・更新する時期を検討したい。</p>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1		<p>事例に携わった職員が記入することになっている。事例として挙がった際には、全体会議で議論したり、共有ボードにて全職員に周知出来るよう、閲覧を促し共有している。</p> <p>(改善目標) 今後も常勤職員のみでなく、職員全体がしっかり把握出来るよう努める。</p>